

## Work Shop ①

### コミュニティひろば を つくろう

(仮称)

2015年9月29日(火) 19:00~21:00  
坂祝町コミュニティセンターにて

9月29日(火) お月さまがとってもキレイな夜でした。坂祝町コミュニティセンターにて「コミュニティひろばをつくろう」ワークショップの第1回目を開催しました。参加者は町民の方を中心に、現場の職員、事務局スタッフなど28名でした。

1回目は「知る会」。最初に坂祝町のこれまでの流れを事務局からお伝えしました。その後、参加者のみなさんがお互いを知っていただくという思いも込めアイスブレイクを交えた自己紹介を行い、みなさんの「わたしがワークショップに期待すること」「わたしができること・特技」を紹介していただきました。

みなさんの思いを知ることができた、第1回目「知る会」になりました。

### プログラム

- 1、あいさつ
- 2、こども課 プレゼンテーション
- 3、アイスブレイク  
円座 → ペアゲーム → 名札づくり  
〈休憩〉
- 4、自己紹介  
「ワークショップに期待すること」  
「自分ができること」

## 1 あいさつ



ここに集まってくださったみなさんを中心に今後、「坂祝らしい」ものを目指していけたらと思います。

## 2 プレゼンテーション ～坂祝町子育て支援に関すること～



「知る会」最初は、坂祝町の事について知る!! つくくん子教室、アンブレラ、子ども教室、子どもクラブ、病児病後児保育 などみえてきた課題とは・・・

## 3 アイスブレイク

### バースデイリング



### キャッチ



### 似顔絵



参加者がお互いを知る!! アイスブレイク。参加者同士の心の距離も縮まりました。ペアでゲームをしたり、名札づくりを通し、お互いがお互いの声に耳を傾けることができました。まさに「傾聴」!!

# 4 自己紹介

「わたしがワークショップに期待すること」  
「わたしができること・特技」を葉っぱカード  
に書き発表し合いました。

## みなさんの思いの木 さかほ木



### 「わたしができること・特技」

- なんでも屋(裏方・縁の下の力持ち)
- 絵本の読み聞かせ
- お菓子作り
- 子どもと一緒に喜び合うこと
- 人と話をすること、楽しい事大好き
- 施設職員、QC、設備設計、PC
- PC(Mac)
- 絵本のよみきかせ
- 子どものモチベーションをあげる
- 絵本の読み聞かせ、生け花  
不動産について相談、人の話をきくこと
- 子どもたちと思いっきり楽しんで遊べます
- 人の名前と顔、車のナンバーを覚えるのが早い
- 食べること、遊ぶこと
- 食べ歩き、そば打ち、芝生管理、鮎釣り
- 絵を描いたり、折り紙をしたり、料理上手
- 農業をやっています。野菜作りを伝えられる
- お菓子づくり
- お酒、ボランティア
- ハンドメイド



葉っぱカードを  
もとに自己紹介  
と一人一人の思  
いを語っていただ  
きました。



思いが集まった“おおきな木”  
が完成しました。  
今、ここからスタート  
です。



### 「わたしがワークショップに期待すること」

- 子どもが仲良くあそべる場所がほしい
- つくんこの充実と子どもたちが安心して暮らせる町づくり
- 子どもも大人も笑顔が増えるような場が作れるといいな
- 安心してスポーツができる場所、親子で利用できるカフェ、じっくり遊べる療育施設、ゆったりできる親子スペース
- 小学生の居場所
- 登下校の安全、障害のある方の支援
- 日本一の子どもタウンをつくる
- 異世代交流
- 子どもが遊べる場所
- 安心・安全な場所づくり
- たくさん話せる場を作りたい
- 老人が経営する児童館、思いのままに、安心して、そこへ行ったらいつでも友達と遊べる
- こどもの居場所。多治見の「ちゃどかん」のような、関の「てらっこ」のようなお母さんの安心とこどもの自由な遊びを保障する場
- 農業をやっています。かかわっている子、おやつに関すること発展させられないか
- こどもたちが、今日は楽しかったと充実した場をつくる
- 障害を持った子どもさんの支援拠点施設、子育て世代の意見が聞きたい
- 子どもが安心して暮らせる場所、人が集まる町
- 子どもたちが安心して遊べる場所、公園ができたらいいな
- 家内安全、健康第一、みんながいつも笑顔
- つくんこ教室の充実
- 子どもたちの笑顔があふれる町



次回「考える会」は、10月8日(木) 19:00~21:00  
坂祝町コミュニティーセンターにて開催

事務局：坂祝町 中央公民館  
坂祝町教育委員会 こども課  
TEL：26-7151

